

令和5年3月補正予算の概要

＝ 総務部 財政課 ＝

■ 編成方針

1. 国・県補助金等を活用しての事業実施

国の補正予算等を活用して事業を実施します。 計 1億1,410万円

2. 寄附金を財源としての備品購入等

寄附者の意向に沿って、各施設の備品購入等を行います。 計 640万円

3. 緊急対応が必要な事業

施設の修繕等の緊急対応が必要な事業を実施します。 計 5億3,350万円

4. 早期発注のための事業

市内業者に早期に発注できる施設の修繕等を行います。 計 1億175万円

5. 基金積立のための事業

リニア中央新幹線まちづくり基金や公共施設整備運営基金等の積立を行います。
計 9億2,000万円

6. 人件費の補正

退職手当の支払いによる補正を行います。 計 1億5,653万円

7. 事業費等の精算を行う事業

後期高齢者医療保険料を広域連合へ納付します。 計 2,305万円

■ 補正の規模 18億5,534万円

- 一般会計…………… 17億7,020万円
- 後期高齢者医療事業会計…………… 2,305万円
- 病院事業会計…………… 6,209万円

※水道事業会計及び下水道事業会計は歳入予算のみの補正であり、予算規模に変動ありません

※端数処理を四捨五入により行っていることから、総数と内訳の計とが一致しない場合があります。

■ 補正の主な内容

1. 国・県補助金等を活用しての事業実施

- ◇ **農業委員会委員等報酬を増額**（農業委員会事業）…………… **5,815千円**
農地利用最適化交付金事業実施要綱の改正に伴い、農地利用最適化交付金額の算定方法の変更により、当初の見込み額を上回る交付金が交付されるため、増額補正します。
 - ・農業委員会委員等報酬
 - 農業委員 18人、農地利用最適化推進委員 31人

- ◇ **東濃東部都市間連絡道路整備を推進**（リニア中央新幹線関連道路整備事業）……………
…………… **40,000千円**
国のR4年度補正予算を活用し、リニア中央新幹線関連道路整備事業のR5年度実施予定分にR4年度から取り掛かります。
 - ・東濃東部都市間連絡道路整備工事（2-1工区）

- ◇ **橋りょう補修工事を推進**（橋りょう新設改良事業）…………… **21,000千円**
国のR4年度補正予算を活用し、橋りょう新設改良事業のR5年度実施予定分にR4年度から取り掛かります。
 - ・黒沢橋橋梁補修工事

- ◇ **踏切歩道整備工事を推進**（交通安全施設設置事業）…………… **21,000千円**
国のR4年度補正予算を活用し、交通安全施設設置事業のR5年度実施予定分にR4年度から取り掛かります。
 - ・中津60号線尾崎踏切道歩道整備工事

- ◇ **道路改良工事に向けた測量等を実施**（道路新設改良事業）…………… **15,000千円**
国のR4年度補正予算を活用し、道路新設改良事業のR5年度実施予定分にR4年度から取り掛かります。
 - ・井ノ下～山ノ田線 用地測量・用地補償・分筆

- ◇ **河川災害復旧事業費を増額**（河川災害復旧事業）…………… **11,281千円**
R3年8月の豪雨により被災した河川の災害復旧事業について、災害査定決定後に変更が生じたため、国土交通省へ災害復旧事業設計変更協議を提出したところ、協議変更（増額）が認められたため、増額補正します。
 - ・寺沢川河川災害復旧工事

2. 寄附金を財源としての備品購入

- ◇ **教育基金へ積立**（教育基金管理事業）…………… **5,500千円**
 - ① ■寄附者の意向：第二中学校の教育環境の充実のため
 - 寄附者 市岡 友治 様（R4.12.23） 4,500,000円
 - ② ■寄附者の意向：福岡小学校・福岡中学校の教育環境の充実のため
 - 寄附者 深谷医院 深谷 泰弘 様（R5.1.10） 1,000,000円
 - ・教育基金へ積み立て、次年度以降の教育事業に活用します。

- ◇ **しあわせづくり基金へ積立**（社会福祉総務事業）…………… **492千円**
 - 寄附者の意向：児童福祉のため
 - 寄附者 中津川市の未来を守る会 代表 上田 享二 様（R5.1.30） 492,000円
 - ・しあわせづくり基金へ積み立て、次年度以降の児童福祉事業に活用します。

◇ **保健事業用備品を購入（母子保健事業、健康診断推進事業）** …………… **410 千円**

■ 寄附者の意向：健康増進・母子保健・コロナ対応等のため

○ 寄附者 明治安田生命保険相互会社 様 (R4.8.24) 361,000 円

- ・ 育児指導用備品を購入します。
- ・ 自動血圧計を購入します。

3. 緊急対応が必要な事業

◇ **土砂災害ハザードマップ作成業務の不足分を補正（総合防災対策事業）** ……………
…………… **2,000 千円**

土砂災害ハザードマップの更新にあたり、県の事業が遅れたことで、物価高騰・賃金変動の影響を受け、事業にかかるコストが増加したため、増額補正します。

- ・ 土砂災害ハザードマップ作成業務

◇ **苗木城跡周辺の景観、環境整備を実施（苗木城跡整備事業）** …………… **717 千円**

昨秋中津川市観光局が中心となって苗木城跡において実施した実証実験で来場者よりいただいた協力金を活用し、苗木城跡周辺の景観、環境整備を実施します。

- ・ 苗木城跡 B-1 駐車場散策路入口看板製作業務委託 1 基
- ・ 苗木城跡周辺散策路案内看板製作業務委託 7 基
- ・ 苗木城跡周辺散策路高森神社前ルート整備工事

◇ **退職消防団員へ退職報償金を支給（消防団員活動事業）** …………… **334 千円**

永年、地域防災の重責を担っていただいた消防団員に対し、中津川市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例に基づき、退職報償金を支給します。

- ・ 退職消防団員 1 名（団員）

◇ **増級する小中学校に空調設備を整備（小学校施設営繕事業、中学校施設営繕事業）**
…………… **3,311 千円**

R5 年 4 月から蛭川小学校の特別支援学級及び落合中学校の普通学級が増級となるため、空調設備を整備します。

- ・ 蛭川小学校特別支援教室空調設備設置工事
- ・ 落合中学校普通教室空調設備設置工事

◇ **医療扶助費の不足分を補正（生活保護事業）** …………… **26,183 千円**

生活保護扶助費のうち医療扶助費の不足が見込まれるため、増額補正します。

- ・ 医療扶助費

◇ **坂下診療所へ臨時的に補助（坂下診療所繰出金事業）** …………… **101,277 千円**

国民健康保険坂下診療所に対し、資金不足を解消するため、一般会計から臨時的に補助を行います。

◇ **坂下老人保健施設へ臨時的に補助（坂下老人保健施設繰出金事業）** **99,974 千円**

坂下老人保健施設に対し、資金不足を解消するため、一般会計から臨時的に補助を行います。

◇ **中津 531 号線（青木斧戸線）関連工事の予算を増額（道路新設改良事業）** ……………
…………… **98,000 千円**

- ①物価高騰・賃金変動に伴い工事請負契約約款第 25 条第 6 項（インフレライド条項）の規定に基づき請負代金額を増額するため、また、工事による市民生活への影響を考慮し夜間工事に切り替えたことに伴い事業費が増加したため、必要額を補正します。

- ・中津 531 号線（青木斧戸線）交差点改良工事
- ・中津 531 号線（青木斧戸線）舗装工事
- ・中津 531 号線（青木斧戸線）道路附属施設設置工事

②国道 19 号と青木斧戸線の新交差点供用に伴い、交差点西側にある国道中央分離帯の改良依頼が国土交通省よりあったため、設置工事を実施します。

- ・国道 19 号中央分離帯設置工事 L=130m

◇ **県営事業に対する負担金を増額（県営事業負担金）…………… 6,803 千円**

岐阜県において道路整備事業費が補正により増額されたことに伴い、市負担金を増額します。

- ・（主）白川福岡線（福岡新田）
- ・（主）中津川田立線（坂下上鐘）
- ・（主）中津川田立線（瀬戸北）

◇ **衛生センター解体工事の予算を増額（汚泥処理センター総務事業）118,333 千円**

衛生センター解体工事中に土中より S37 年操業当時の構造物及び泥水が発見されたため、増額補正し、適正な解体撤去・処分を実施します。

- ・施工監理委託
- ・解体工事（処分含む）

◇ **下水道事業会計を支援（下水道事業会計（公共分）繰出金事業・下水道事業会計（特環分）繰出金事業・下水道事業会計（農集分）繰出金事業）…………… 38,868 千円**

燃料費の高騰により施設運営経費（動力費）の補正を行った下水道事業会計を支援するため、一般会計から臨時的に補助を行います。

- ・下水道事業会計
（公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業・農業集落排水事業）

◇ **水道事業会計を支援（水道事業会計繰出金事業）…………… 37,702 千円**

燃料費の高騰により施設運営経費（動力費）の補正を行った水道事業会計を支援するため、一般会計から臨時的に補助を行います。

- ・水道事業会計

4. 早期発注のための事業

◇ **行政機能移転事業…………… 6,600 千円**

- ・中央公民館（図書館）改修工事設計委託
- ・環境センター改修工事設計委託

◇ **公民館を拠点とした地域づくり事業…………… 22,000 千円**

- ・中央公民館大規模改修工事設計委託

◇ **防災情報システム事業…………… 2,607 千円**

- ・蛭川有線放送柱撤去工事 100 本

◇ **農産物ブランド化推進事業…………… 800 千円**

- ・気象観測設備撤去工事 1 基

◇ **庁舎消防車等維持管理事業…………… 2,765 千円**

- ・蛭川分署シャッター修理工事

- ◇ 中学校施設営繕事業…………… 1,199 千円
 - ・福岡中学校屋内消火栓漏水に伴う配管改修工事
- ◇ 学校給食管理運営事業…………… 1,925 千円
 - ・第一中・第二中学校給食共同調理場トイレ改修工事
- ◇ 阿木高校管理事務事業…………… 4,073 千円
 - ・体育館照明機器取替（LED化）工事 20基
- ◇ 高齢者福祉施設等運営事業…………… 27,269 千円
 - ・川上地区地域福祉センター（かたらいの里）
 空調機器更新工事・非常用自家発電機取替工事
 - ・付知福祉センター
 屋根防水改修工事
- ◇ 斎場維持管理事業…………… 1,012 千円
 - ・中津川斎場 火葬棟連絡通路サイドパネル設置工事
- ◇ 道路新設改良事業…………… 3,000 千円
 - ・長根橋～芝線道路改良工事 L=20m
- ◇ 道路維持補修事業…………… 28,500 千円
 - ・前田～津戸井線排水路改修工事 L=50m
 - ・付知1号線号線道路側溝蓋補修工事 L=150m
 - ・木積沢～御所平線道路側溝改良工事 L=310m

5. 基金積立のための事業

- ◇ 公共施設整備運営基金管理事業…………… 300,000 千円
 今後の公共施設の整備や施設の健全な維持管理に必要となる財源を確保するため、財政計画に基づき、積み立てます。
 ■公共施設整備運営基金積立金
 ・予算積立分 300,000,000 円 ※R4 末残高見込み 約 24 億円
- ◇ リニア中央新幹線まちづくり基金管理事業…………… 500,000 千円
 今後のリニア中央新幹線を活かしたまちづくりに必要となる財源を確保するため、積み立てます。
 ■リニア中央新幹線まちづくり基金積立金
 ・予算積立分 500,000,000 円 ※R4 末残高見込み 約 35 億円
- ◇ ふるさとづくり応援基金管理事業…………… 120,000 千円
 いただいた「ふるさとづくり寄附金」を次年度以降の事業に活用するため、積み立てます。
 ■ふるさとづくり応援基金積立金
 ・予算積立分 120,000,000 円 ※R4 末残高見込み 約 1 億 2 千万円

6. 人件費の補正

- ◇ 職員給与費…………… 94,446 千円
 ■退職手当の補正

◇ **給与費【病院事業会計】** …………… 62,087 千円

■退職給付費の補正

7. 事業費等の精算

◇ **後期高齢者医療広域連合納付金【後期高齢者医療事業会計】** …… 23,052 千円

後期高齢者医療保険料が予算額を上回る見込みとなったため、増額補正し、後期高齢者医療広域連合へ納付します。

■繰越明許費の補正

以下の事業について、それぞれの事情によりやむを得ず繰り越して執行します。

繰越明許費の補正額は、一般会計で4,186,849千円です。

I. 国の補正予算を活用し、3月補正予算に計上し、翌年度に繰り越して実施する事業

◆一般会計<追加> 57,000千円

- | | |
|--------------|----------|
| ① 橋りょう新設改良事業 | 21,000千円 |
| ② 交通安全施設設置事業 | 21,000千円 |
| ③ 道路新設改良事業 | 15,000千円 |

◆一般会計<変更> 40,000千円

- | | |
|--------------------|----------|
| ④ リニア中央新幹線関連道路整備事業 | 40,000千円 |
|--------------------|----------|

II. 早期発注のため予算化したものであり、翌年度に繰り越して実施する事業

◆一般会計<追加> 100,738千円

- | | |
|--------------------|----------|
| ① 行政機能移転事業 | 6,600千円 |
| ② 高齢者福祉施設等運営事業 | 27,269千円 |
| ③ 農産物ブランド化推進事業 | 800千円 |
| ④ 道路維持補修事業 | 28,500千円 |
| ⑤ 道路新設改良事業 | 3,000千円 |
| ⑥ 庁舎消防車等維持管理事業 | 2,765千円 |
| ⑦ 防災情報システム事業 | 2,607千円 |
| ⑧ 中学校施設営繕事業 | 1,199千円 |
| ⑨ 阿木高校管理事務事業 | 4,073千円 |
| ⑩ 公民館を拠点とした地域づくり事業 | 22,000千円 |
| ⑪ 学校給食管理運営事業 | 1,925千円 |

III. その他やむを得ない事情により事業完了が翌年度となる事業

◆一般会計<追加> 1,393,346千円

- | | |
|--|-----------|
| ① 母子保健事業 | 297千円 |
| 育児指導用備品購入について、受注生産品であり、年度末までの納品が不確実なため。 | |
| ② 感染症予防事業 | 41,799千円 |
| 新型コロナウイルスワクチン接種にかかる予防接種法上の実施期間はR5年3月31日までとされていますが、これは接種可能期間であり、翌年度に跨って支払いや接種証明書発行などの事務が発生するため、予算を繰り越して実施します。 | |
| ③ 汚泥処理センター総務事業 | 328,543千円 |
| 衛生センター解体工事において、原契約施工範囲外の構造物と泥水が発見されたことにより、追加工事を実施することとなったため、解体工事と施工監理業務も合わせて翌年度にかけて実施します。 | |

- ④ **農地・担い手対策事業** …………… 15,000 千円
 肥料価格高騰対策事業補助金において、農家からの補助金申請時に必要となる肥料価格の高騰率の国の公表が当初の2月上旬予定から3月に延期され、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑤ **林道整備事業** …………… 4,960 千円
 林道中尾線改良工事において、土砂の仮置き場について地権者との交渉に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑥ **中心市街地活性化推進事業** …………… 3,000 千円
 中心市街地まちづくりビジョンの策定について、市民参加型ワークショップの開催時期など作業行程を見直し、翌年度に跨って策定するため。
- ⑦ **企業誘致推進事業（西部テクノパーク）** …………… 74,845 千円
 用地購入・建物等補償金 43,545 千円
 用地買収の交渉に伴い発生する相続の手続や代替地の確保により、用地の取得に時間を要したため。
 業務委託料 31,300 千円
 今後の用地買収の交渉に伴い発生する相続の手続について、コンサルタントに発注し業務支援を仰ぐ必要が生じたため。また、造成実施設計を進めるなかで、当初契約より検討項目が増え、追加で業務を発注する必要が生じたため。
- ⑧ **道路維持補修事業** …………… 80,000 千円
 リニア残土運搬経路（市道）の舗装補修工事であるが、JR 東海との工事協定に期間を要し、工事発注が遅れているため。
- ⑨ **道路新設改良事業** …………… 134,307 千円
 手賀野地区生活関連道路ほか詳細設計 29,490 千円
 地権者との調整により道路線形の変更が必要となり、年度内に完了することが困難となったため。
 手賀野地区生活関連道路 用地購入 9,954 千円
 地図混乱により、地権者の筆界確定に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
 中津 537 号線修正設計業務委託 8,000 千円
 国土交通省との計画協議により計画の変更が必要となり、年度内に完了することが困難となったため。
 五ツ峯～中畑線道路改良工事 37,050 千円
 工事の施工に伴い発生する通行規制期間について、地元の調整に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
 五ツ峯～中畑線 電柱移転・水道補償 27,700 千円
 道路整備工事に伴う電柱支障移転において、設備の移転箇所の用地交渉に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
 五ツ峯～中畑線 用地購入 2,113 千円
 道路用地として支障となる記念碑等の再配置に期間を要し、収去の年度内完了が困難となったため。
 中津 531 号線（青木斧戸線）関連工事 20,000 千円
 国道 19 号と青木斧戸線の新交差点供用に伴い、交差点西側にある国道中央分離帯の改良依頼が国土交通省よりあったため、3月補正予算に計上し翌年度にかけて実施します。
- ⑩ **濃飛横断自動車道関連道路整備事業** …………… 45,140 千円
 坂本 169 号線修正設計業務委託 5,000 千円
 地権者との調整により道路線形の変更が必要となり、年度内に完了することが困難となったため。
 坂本 185・191 号線 用地購入等（用地課） 40,140 千円
 庭木の移転補償にあたり、移植時期（適期）を考慮した結果、所有権移転登記に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。

- ⑪ **(仮称) 神坂スマートインターチェンジ事業** …………… 77,920 千円
 神坂 44 号線残土処理工事 70,120 千円
道路整備工事の遅れに伴い残土の搬入も遅れ、年度内に完了することが困難となったため。
 水道補償 7,800 千円
道路整備工事の遅れに伴い水道支障移転工事の着手が遅れ、年度内移転完成が困難となったため。
- ⑫ **橋りょう新設改良事業** …………… 64,050 千円
 黒沢橋耐震補強補修工事 64,050 千円
掘削の結果、既設橋りょうの基礎が想定より大きく一部干渉する事が判明したため、設計を一部検討・見直す必要が生じたことから、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑬ **交通安全施設設置事業** …………… 99,810 千円
 坂下 1 号線・松源寺～大西線・中津 287 号線・坂下 39 号線 68,400 千円
施工箇所は通学路に指定されているが迂回路が無いため、地元との通行規制の調整に期間を要した事から年度内完成が困難となったため。
 中津 60 号線（尾崎踏切）歩道設置工事 16,000 千円
JR 東海が施工している踏切拡幅工事との調整に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
 中津 60 号線（尾崎踏切）補償 1,680 千円
道路用地として支障となる電気設備等の再配置に期間を要し、収去の年度内完了が困難となったため。
 中津 345 号線調査測量 13,730 千円
地図混乱により、地権者の筆界確定に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑭ **急傾斜地崩壊防止事業** …………… 1,100 千円
 竜野急傾斜地分筆事業
境界確認（民地・岐阜県）に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑮ **河川改修事業** …………… 20,000 千円
 第二辻原川河川改修工事 20,000 千円
工事による作業用道路の協議に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑯ **下水道事業会計（公共分）繰出金事業** …………… 32,900 千円
下水道整備事業（坂本処理区）及び下水道事業施設長寿命化対策事業の繰越にともない財源である一般会計繰出金（地方債を財源とするもの）を繰り越します。
- ⑰ **リニア駅周辺土地地区画整理事業** …………… 233,469 千円
 工事委託料 56,600 千円
JR 東海の建設発生土を利用した造成工事であり、JR 東海が施工するトンネル工事からの発生土搬出が遅れており工期内完成が見込めないため。
 造成工事 34,000 千円
JR 東海の建設発生土を利用した造成工事であり、JR 東海の工事が遅れ、手続に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
 橋台工事 25,000 千円
リニア岐阜県駅停車場線車道橋下部工を施工するにあたり、JR 東海によるリニア工事（高架橋工事、トンネル工事）や岐阜県による千旦林川改修工事及び濃飛横断自動車道建設工事等が輻輳しており多くの工事用車両が走行する必要があり、地元と工事用資材等の運搬路の選択調整に期間を要したため。
 排水路新設工事 50,000 千円
JR 東海の建設発生土を利用した造成工事と並行して行う排水路整備工事であり、JR 東海トンネル工事からの発生土搬出が遅れており工期内完成が見込めないため。

□建物等補償 67,869 千円

家屋移転に係る補償交渉に期間を要し、工期内の取壊しが見込めないため。

- ⑱ **消防施設建設事業** …………… 11,200 千円
防火水槽建設工事について、資材の納期遅れにより、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑲ **総合防災対策事業** …………… 12,000 千円
土砂災害ハザードマップの更新にあたり、R3 年度中に岐阜県より告示済みの土砂災害（特別）警戒区域のデータを提供いただく予定であったが、R4 年 12 月現在まで告示及びデータ提供がされず、年度内に完了することが困難となったため。
- ⑳ **小学校施設営繕事業** …………… 1,991 千円
蛭川小学校増級に伴う空調設備設置工事について、早急な対応が必要なため 3 月補正予算に計上し翌年度にかけて実施します。
- ㉑ **中学校施設営繕事業** …………… 1,320 千円
落合中学校増級に伴う空調設備設置工事について、早急な対応が必要なため 3 月補正予算に計上し翌年度にかけて実施します。
- ㉒ **林業施設災害復旧事業** …………… 39,000 千円
林道三森山線災害復旧工事において、現場までの進入路および搬入路である林道不動～丸山線も同時に被災しており、復旧後にしか当災害復旧が施工できないため。
- ㉓ **道路橋りょう災害復旧事業** …………… 70,695 千円
□落合 58 号線道路災害復旧工事 2,695 千円
工事による作業用道路の協議に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
□沖田～中屋平線道路災害復旧工事 35,000 千円
関係機関（JR 東海）との協議に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
□落合 1 号線道路災害復旧工事 25,000 千円
関連事業（国・市）の災害復旧工事との調整に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
□阿木 7 号線道路災害復旧工事 8,000 千円
工事による作業用道路の協議に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。

◆一般会計＜変更＞ 2,595,765 千円

- ㉔ **中心市街地活性化拠点整備事業** …………… 2,260,565 千円
施設建設工事について、地中障害等の対策及び資材調達に期間を要し、関連工事等も影響を受けて遅れが生じたため。
- ㉕ **リニア中央新幹線関連道路整備事業** …………… 335,200 千円
□東濃東部都市間連絡道路 詳細設計・用地購入 101,500 千円
道路整備工事に伴う詳細設計、及び用地買収において、地権者との交渉に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。
□坂本 264 号線 道路工事 213,100 千円
道路改良工事において、隣接地における造成工事との施工時期の調整に期間を要し、工事の着手が遅れ、年度内に完了することが困難となったため。
□坂本 58 号線ほか 用地購入 20,600 千円
道路改良工事に伴う用地買収において、地権者との交渉に期間を要し、年度内に完了することが困難となったため。

■債務負担行為の補正

- ① ひと・まちテラス窓口運営事業…………… 限度額 14,256 千円
ひと・まちテラスの窓口運営業務について、円滑に運営を開始できるよう、準備等の期間を確保するため、債務負担行為を設定します。
 - ・ひと・まちテラス窓口業務委託料
 - ・期間 R5 年度

- ② (仮称) 神坂スマートインターチェンジ事業…………… 限度額 344,615 千円
債務負担行為設定期間 (R5～R6) より前の年度において事業の進捗が遅れ、債務負担行為期間内の事業量の割合が大きくなるため、債務負担行為の限度額を増額します。
 - ・工事委託料
 - ・期間 R5 年度～R6 年度

- ③ 橋りょう新設改良事業…………… 限度額 120,000 千円
国庫債務負担行為により措置された国庫補助金 (社会資本整備総合交付金) が内示されたため、債務負担行為を設定します。
 - ・下落合歩道橋設計委託
西山橋設計委託
妙見大橋補修工事
子野川橋補修工事
 - ・期間 R5 年度

■ 補正予算の規模（会計別）

令和4年度 中津川市歳入歳出予算総括表【3月補正】

(単位:千円)

会 計 別		補正前の額	補正額	計
一 般 会 計		45,867,361	1,770,196	47,637,557
特別会計	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	1,210,178	23,052	1,233,230
	計	1,210,178	23,052	1,233,230
企業会計	病 院 事 業 会 計	12,450,103	62,087	12,512,190
	計	12,450,103	62,087	12,512,190
補正されなかった会計にかかる額		26,969,182		26,969,182
合 計		86,496,824	1,855,335	88,352,159

■ 一般会計総括表

令和4年度一般会計予算総括表【3月補正】

(単位:千円)

歳 入				歳 出			
款	補正前の額	補正額	計	款	補正前の額	補正額	計
15 国 庫 支 出 金	7,617,721	75,157	7,692,878	02 総 務 費	3,610,488	1,021,046	4,631,534
16 県 支 出 金	2,990,255	5,815	2,996,070	03 民 生 費	12,700,646	53,944	12,754,590
18 寄 附 金	982,513	6,353	988,866	04 衛 生 費	5,323,920	358,708	5,682,628
19 繰 入 金	2,834,818	201,251	3,036,069	06 農 林 費	2,116,494	17,542	2,134,036
20 繰 越 金	885,112	1,293,428	2,178,540	08 土 木 費	5,439,066	261,244	5,700,310
21 諸 収 入	1,388,181	20,992	1,409,173	09 消 防 費	1,467,507	7,706	1,475,213
22 市 債	4,959,850	167,200	5,127,050	10 教 育 費	6,496,278	38,725	6,535,003
				11 災 害 復 旧 費	216,854	11,281	228,135
補正されなかった款にかかる額	24,208,911		24,208,911	補正されなかった款にかかる額	8,496,108		8,496,108
計	45,867,361	1,770,196	47,637,557	計	45,867,361	1,770,196	47,637,557

■ 一般会計の補正概要（歳入）

款	金額(千円)	内 容
国庫支出金	75,157	<ul style="list-style-type: none"> ・生活扶助費 19,637 千円 ・公共土木施設災害復旧事業費 7,520 千円 ・社会資本整備総合交付金 28,000 千円 ・地域高規格道路 I C アクセス道路事業費 20,000 千円
県支出金	5,815	<ul style="list-style-type: none"> ・農地利用最適化交付金 5,815 千円
寄附金	6,353	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉費寄附金 492 千円 ・保健衛生費寄附金 361 千円 ・小学校費寄附金 500 千円 ・中学校費寄附金 5,000 千円
繰入金	201,251	<ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金繰入金 198,106 千円 ・職員退職手当基金繰入金 3,145 千円
繰越金	1,293,428	(財源調整)
諸収入	20,992	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興課 658 千円 ・建設課（中電） 20,000 千円 ・消防本部 334 千円
市債	167,200	<ul style="list-style-type: none"> ・道路新設改良事業 136,800 千円 ・社会教育施設整備事業 20,900 千円 ・公共土木施設災害復旧事業 3,300 千円 ・行政機能移転事業 6,200 千円

■ 一般会計の補正概要（歳出）

款	金額(千円)	内 容
総務費	1,021,046	<ul style="list-style-type: none"> ・職員給与費 94,446千円 ・公共施設整備運営基金管理事業 300,000千円 ・行政機能移転事業 6,600千円 ・ふるさとづくり応援基金管理事業 120,000千円 ・リニア中央新幹線まちづくり基金管理事業 500,000千円
民生費	53,944	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉総務事業 492千円 ・高齢者福祉施設等運営事業 27,269千円 ・生活保護事業 26,183千円
衛生費	358,708	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健事業 297千円 ・健康診断推進事業 113千円 ・斎場維持管理事業 1,012千円 ・汚泥処理センター総務事業 118,333千円 ・坂下診療所繰出金事業 101,277千円 ・坂下老人保健施設繰出金事業 99,974千円 ・水道事業会計繰出金事業 37,702千円
農林費	17,542	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会事業 5,815千円 ・農産物ブランド化推進事業 800千円 ・下水道事業会計（農集分）繰出金事業 10,927千円
土木費	261,244	<ul style="list-style-type: none"> ・道路維持補修事業 28,500千円 ・道路新設改良事業 116,000千円 ・県営事業負担金 6,803千円 ・リニア中央新幹線関連道路整備事業 40,000千円 ・橋りょう新設改良事業 21,000千円 ・交通安全施設設置事業 21,000千円 ・下水道事業会計（公共分）繰出金事業 9,970千円 ・下水道事業会計（特環分）繰出金事業 17,971千円
消防費	7,706	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎消防車等維持管理事業 2,765千円 ・消防団員活動事業 334千円 ・防災情報システム事業 2,607千円 ・総合防災対策事業 2,000千円
教育費	38,725	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基金管理事業 5,500千円 ・小学校施設営繕事業 1,991千円 ・中学校施設営繕事業 2,519千円 ・阿木高校管理事務事業 4,073千円 ・公民館を拠点とした地域づくり事業 22,000千円 ・苗木城跡整備事業 717千円 ・学校給食管理運営事業 1,925千円
災害復旧費	11,281	<ul style="list-style-type: none"> ・河川災害復旧事業 11,281千円

■ 特別会計・企業会計の補正概要

会計	金額(千円)	内 容
後期高齢者医療事業会計	23,052	・後期高齢者医療広域連合納付金 23,052 千円
病院事業会計	62,087	【坂下診療所】 ・給与費 31,391 千円 【坂下老人保健施設】 ・給与費 30,696 千円